

## 『博多港』と中国『青島港』が物流ITシステムの連携を開始

～両港を往来するコンテナ貨物のステータス情報がHiTSから照会可能に～

博多港を管理運営する「博多港ふ頭株式会社」と青島港を管理運営する「青島港集団」では2011年より荷役機械や物流情報の効率化を図ることを目的とし「港湾技術交流に関する協議書」を締結し、これまで様々な交流を行っているところであります。

このたび、技術交流の成果のひとつとして、博多港物流ITシステム「HiTS.ver3」と青島港の物流ITシステムが連携し、新たにトレースサービスを開始いたします。これにより、両港を往来するコンテナ貨物のステータス情報が「HiTS.ver3」の画面からリアルタイムに確認することが出来るようになります。（連携開始日：2012年9月1日）

[博多港物流ITシステムの概要]

**HiTS.ver3 HAKATA PORT LOGISTICS IT SYSTEM**

PORT OF HAKATA ログイン

目的 | 会社コード登録の案内 | 利用規約・免責事項 | 資料ダウンロード | お問い合わせ

**輸出入コンテナ情報照会機能**

リアルタイムでコンテナ情報の確認が可能

**輸入ステータス配信機能**

情報の変化にあわせ自動的にメール配信

**コンテナターミナルが持つコンテナステータス情報やターミナルの情報を“誰でも無料で”確認できる港湾情報サービス**

**CY 混雑情報・映像配信機能**

ゲート情報の配信により陸運事業者の配送計画をサポート

**着離岸情報照会機能**

スケジュールの変化が多い船舶動静をリアルタイムで確認可能

## [連携サービスの概要]



## [連携状況]

